

3年生宿場でおもてなし

「カフェ経営」テーマに実習

高南蘇

蘇南高校経営 客に茶を振る舞い、生
 ビジネス系列の 徒が考案した菓子など
 3年生4人がこ 9商品を販売した。
 のほど、南木曾 南木曾特産・クマザ
 町の妻籠宿で販売実習 サ入りパウンドケーキ
 をした。3年生が各自 など3商品は、「クマ
 テーマを定め、1年間 ザサで新商品開発」を
 かけて取り組む「総合 テーマにした村地友里
 研究」の一環で、観光 さん(19)が考え、木



曾町福島の菓子店「田
 ぐち」が製造した。各
 世代の男女約20人にア
 ンケートをして、クマ
 ザサや砂糖の最適な量
 を探った村地さんは

「おいしいと好評で、
 ほっとしている」と話
 していた。

「カフェ経営」をテ
 ーマにした半場七海さ
 ん(18)と原秀征君
 (18)、森萌さん(18)
 は、この日のために住
 民組織・妻籠を愛する
 会に場所提供の依頼書
 を書いて手続きを進
 め、宿場内のカフェを
 訪れ、経営者から話を
 聞いた。宿場内は外国
 人客が多く、接客をし
 た半場さんは「英会話
 を磨く必要性を痛感し
 たが、おもてなしがで
 きた」と手応えを話し
 ていた。

(細野はるか)

妻籠宿内で、販売
 実習をする蘇南高
 校の生徒たち